

リンゼン・ハーパー提言

リチャード・リンゼン

地球・大気・惑星科学名誉教授

マサチューセッツ工科大学

ウィリアム・ハッパー

物理学名誉教授、プリンストン大学

ゴールドスタンダード科学

2025 年 5 月 25 日

以下の内容は、科学的知識がどのように決定されるかに関するもので、報告書『Greenhouse Gases and Fossil Fuels Climate Science』（2025 年 4 月 28 日）から引用したものです。

II. 科学的知識は、政府の意見やコンセンサス、科学者の 97%の意見ではなく、科学的メソッドにより、理論的予測を観測で検証することで決定されます。意見、ピアレビュー、機能しないモデル、または選択的に抽出された、捏造された、偽造された、または矛盾するデータを省略したデータによって決定されるものではありません。

A. 科学的知識は科学的メソッドによって決定されます

科学者として、私たちは最高裁の判断に完全に同意します：「『科学的知識』...は科学的メソッドによって導き出されなければならない。」*Daubert v. Merrell Pharmaceuticals, Inc.*, 509 U.S. 579, 593 (1993) .

科学的方法とは何でしょうか？物理学のノーベル賞受賞者であるリチャード・ファインマン教授は、次のように鋭い定義を提供しています：

「[理論の] 計算結果を自然と比較し、...直接観察結果と比較して、それが機能するかどうかを確認する。実験結果と一致しない場合、それは間違っている。この単純な声明に科学の鍵がある。」*物理法則の性格* (1965 年)、p. 150。

観測との一致が科学的真実の尺度です。科学的進歩は、理論と観測の相互作用によって進みます。理論は観測を説明し、将来観測されるべきことを予測します。観測は理解を定着させ、機能しない理論を排除します。これが 400 年以上にわたる科学的方法です。

要するに、「進歩は、美しい理論を醜い事実によって殺すことである。」物理学ノーベル賞受賞者、レオン・レダーマン『*神の粒子*』（1993 年）、256 ページ。

歴史的に見ると、400 年前に科学的方法がどのように発明され、他の一般的な思考方法と根本的に異なっていたかを理解することは有益である：

科学的方法 "は、一般原理と不可逆的で頑固な事実の関係に対する激しい情熱的な関心です。世界中どこでも、あらゆる時代において、不可逆的で頑固な事実に取り組み続けた実践的な人々がいました。世界中どこでも、あらゆる時代において、一般原理の構築に没頭した哲学的な気質の人々がいました。この、詳細な事実への情熱的な関心と抽象的な一般化への同

等の献身との結合が、現在の社会における新しさです。」 アルフレッド・ノース・ホワイトヘッド、『科学と現代世界』（1925 年）、p. 3。

対照的に、科学的方法は、気候科学で一般的に使用される分析方法とは根本的に異なります。具体的には、矛盾する事実や科学を無視し、理論を支持するために事実を変更し、その理論が拒否されないようにするものです。どちらも科学的方法の重大な違反です。

物理学で最も複雑な問題の一つ（すなわち、多相性、放射的に活性な、乱流流体の挙動）が、政府（およびその支配下にある資金提供機関）によって「既に決着がついた」とラベル付けされ、懐疑論者が黙殺されるのは驚くべきことです。気候危機の物語を支えるモデルは、予測する対象の観測結果と完全に一致しない予測を立てています。この失敗は、科学においてこれらのモデルが決して使用されるべきでないことを意味します。残念ながら、この特異な状況は特に危険です。なぜなら、多くの世界指導者が、啓蒙時代とその先駆者から受け継いだ科学と知的厳格さを放棄しているからです。

したがって、科学的方法は極めて単純であり、極めて深遠です。理論は観測と一致するでしょうか？もし一致しない場合、それは拒否され、使用されません。

B. 科学的知識は非科学的なソースによって決定されない

1. 政府の意見

ノーベル物理学賞受賞者リチャード・ファインマンは明確に述べました：

「政府は科学の原理の真実性を決定する権利はない。」[1]

政府が科学を決定しないという科学の原理の重要性は、スターリン時代のロシアと最近のスリランカで寒気を覚えるほど強調されました。

ロシアでは、スターリンはトロフィム・リセンコをロシアの生物学と農業の最高権威に任命しました。彼の誤った生物学は、確立された遺伝学を否定し、リセンコが独裁的な支配を確立したため、ソビエト連邦で 40 年間支配しました。これは、科学の政治化の一番の例として、最も詳細に記録され、恐ろしい事例の一つです。リセンコは、彼の庇護を受けて利益を得た「科学者」たちによって強く支持されました。彼の農業における遺伝学への残酷な弾圧により、数百万人が命を落としました。[2]

最近スリランカでは、私たちの一人（ハッピー）が説明しました：

「イデオロギーに駆り立てられた政府の農業政策は、通常、破滅を招いてきました...世界は、スリランカの一度豊かだった農業部門が、政府の鉍物〔窒素〕肥料の規制により崩壊したのを目撃しました。」[3]

2. コンセンサスと科学者の 97%の意見

科学において正しいことは、コンセンサスや科学者の 97%の意見 [4] によって決定されるのではなく、実験と観察によって決定されます。歴史上、科学者のコンセンサスはしばしば誤りであることが判明してきました。歴史上最も偉大な科学者の多くは、まさにコンセンサスを破ったからこそ偉大なのです。マイケル・クライトンの深い洞察を引用します：

「歴史上、コンセンサスの主張は悪党の最初の避難所だった...コンセンサスなら科学では

ない。科学ならコンセンサスではない。」[5]

しかし科学において、コンセンサスや科学者の 97%の意見はテストではない。テストは科学的メソッドであり、理論を観察で検証し、観察で検証されない理論を排除することである。

3. ピアレビュー

ピアレビューは科学の多くの分野で役立つが、科学的有効性を決定するものではない。

私たちの数十年にわたる現場での経験から、多くの著名な科学雑誌の編集委員会が、客観的な科学ではなく気候変動の危機を煽るアジェンダを推進していることに失望している。気候災害の教義に反する科学的発見を含む研究論文は、多くのピアレビューアによって拒否されています。彼らは、気候災害の迫りくる危機に疑いを投げかけることで研究資金が削減されることを恐れているからです。気候変動危機の主流派の主張に反する論文を掲載したジャーナルの編集者は解雇されています。[6]

また、気候変動の破滅的な予測に費やされた数兆ドルの資金にも失望しています。著名な物理学教授であるハロルド・ルイス博士は、この現実を率直に次のように述べています：

「地球温暖化詐欺は、文字通り数兆ドルの資金で支えられ.....多くの科学者を腐敗させた.....これは、私の物理学者としての長い人生で見た最も巨大で成功した疑似科学的な詐欺です。」[7]

ピアレビューされた気候科学の論文は、信頼できる科学と見なすべきではなく、科学的有効性を決定するものではありません。すべては最終的に科学的メソッドで検証され、理論が観測で検証されない場合は拒否されるべきです。

4. 機能しないモデル

モデルは理論の一種であり、物理的観測を予測します。科学的メソッドは、モデルが観測で検証されるかどうかを確認するためにテストすることを要求します。モデルの予測が、それが予測する現象の観測結果と一致しない場合、そのモデルは誤っており、科学として使用されることはありません。気候危機の物語を支えるモデルは、予測する現象の観測結果と一致していません。代わりに、二酸化炭素（CO₂）排出の温暖化効果を過大評価し、観測された値の2倍から3倍の温暖化を予測しています。詳細は以下で説明します。

5. 選択的、捏造、改竄、または省略された矛盾するデータ

理論は観測で検証されるため、データを捏造したり、改竄したり、矛盾する事実を省略して理論を成立させようとするのは、科学的方法の重大な違反です。[8]

リチャード・ファインマンは、科学的方法の根本原則を次のように述べています：

「実験を行う場合、その実験を無効にする可能性があるすべてのことを報告すべきです——正しいと考える部分だけでなく.....。解釈に疑いを生じさせる可能性のある詳細は、知っている限り報告しなければなりません。」[9]

アルベルト・アインシュタインの言葉：「真実を探究する権利は、義務も伴います。認識した真実の一部を隠蔽してはなりません。」[10]

私たちの一人（リンゼン）は次のように指摘しています：「誤った表現、誇張、選択的引用、

または明白な虚偽は、ネットゼロ理論を支持するために提示されたいわゆる『証拠』のほとんどをカバーしています」[11]

要約すると、科学的知識は科学的メソッドによって決定され、理論を観察で検証するもので、政府の意見、コンセンサス、ピアレビュー、または選択的引用、捏造、改竄、または矛盾するデータを省略したものではありません。

[1] リチャード・ファインマン、『*The Meaning of It All*』 p. 57 (1998 年)。

[2] ウィリアム・ハッパー、マイケル・ゴールド編、『*Politicizing Science*』 pp. 29–35 (2003 年)。

[3] ウィリアム・ハッパーほか、『[Nitrous Oxide and Climate](#)』、CO2 Coalition (2022 年 11 月 10 日)、39 ページ (強調追加)。

[4] 重要なことは、97% という数字は誤りであることにご留意ください。「97% という数字は完全に信用できない」 アンドリュー・モンフォード、『*Fraud, Bias and Public Relations : The 97% 'Consensus' and its Critics*』、地球温暖化政策財団 (2014 年)、12 ページ。

[5] マイケル・クライトン、『*Aliens Cause Global Warming*』、カリフォルニア工科大学ミシュラン講演会 (2003 年 1 月 17 日)。

[6] リチャード・リンゼン、『*Climate of Fear*』、*Wall Street Journal* (2006 年 4 月 12 日)。

[7] ハロルド・ルイス、2010 年 10 月 6 日、アメリカ物理学会への辞任書。

[8] デビッド・グッドスタイン、『*事実と詐欺*』 p. 135 (2010 年)。「捏造とはデータや結果をでっち上げることである」、「改竄とは...データや結果を変更または省略することである」。

[9] リチャード・フェインマン、『*Surely You're Joking, Mr. Feynman !*』 pp. 311–312 (1985 年)。

[10] アルベルト・アインシュタイン、『*アインシュタインの最終的な名言集*』 p. 480 (2010 年)。

[11] リチャード・リンゼン、『*二つの文化のための地球温暖化*』、地球温暖化政策財団 10 (2018 年)。